

屋根や天窓に
水が溜まって
いませんか？

農業用ハウスの

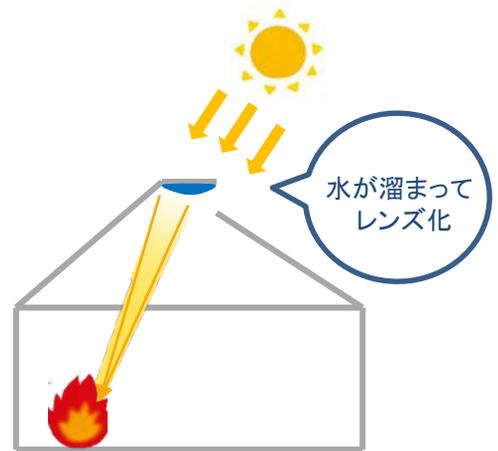


しゅう 収れん火災 にご注意を！

農業用ハウスの屋根や天窓に溜まった水を放置すると、
火災が発生するかもしれません。

発生メカニズム

- ① 屋根や天窓のフィルムに溜まった水が
レンズとなって、太陽の光を集める
- ② 焦点に位置する作物や資材が発火



火災を防ぐには

屋根・天窓に水溜まりをつくらない！

- 通り雨の後の晴天は特に注意！
- 天窓に水が溜まっている場合は開閉して水を落とす
- 屋根のフィルムがたるんでいる場合は張り直すなどで補修する
- レンズ現象を抑える散乱光フィルムを張る
- 覚えがないのに、資材や作物が溶けていたり焼けていたりする場合は、既に発生しているかも！

出入りが少ないハウス(育苗用ハウスや資材置き場など)は、
水溜まりの発生に気付きにくいので注意が必要です。

※万が一の火災に備えて「園芸施設共済」に加入しましょう。詳しくは最寄りの農業共済組合まで。